

在宅医療連携拠点事業 都筑区医師会地域多職種連携協議会

## 市民向け講演会

# 『だいじょうぶだよ、ゾウさん』 絵本から死を学ぶ

主催：一般社団法人横浜市都筑区医師会 日にち：平成28年2月11日（木・祝）  
共催：都筑区医師会地域多職種連携協議会 会場：横浜市歴史博物館 講堂  
都筑区役所

### ● 講演会内容 ●

13:00 開場

13:30 開会

司会：小林 雅子 横浜市都筑区医師会 副会長  
挨拶：水野 恭一 横浜市都筑区医師会 会長

13:35 特別講演

『だいじょうぶだよ、ゾウさん』  
絵本から死を学ぶ

講師：高橋 誠 氏  
元慶応義塾高等学校社会科教諭、東京・生と死を考える会 世話人

15:00 質疑応答

15:15 閉会

挨拶：深澤 立 横浜市都筑区医師会 理事



## 都筑区医師会地域多職種連携協議会とは

都筑区医師会地域多職種連携協議会は、平成 26 年 12 月に横浜市と横浜市都筑区医師会が在宅医療連携拠点事業の委託契約を結んだことを契機に創設された団体です。

区内の医療介護に携わる 13 の団体が参加し、地域の医療介護の発展の一翼を担うべく活動しております。活動の根幹には、国が目指す「要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるケアシステム（地域包括ケアシステム）の構築」があります。

### ▼ 都筑区内加入団体（13 団体）

都筑区医師会

都筑区歯科医師会

都筑区薬剤師会

ケアネットつづき（都筑区介護事業所等連絡会）

ケアネットつづき ケアマネ部会

ケアネットつづき 訪問介護部会

都筑区訪問看護連絡会

横浜市北部地域地域リハビリテーション連絡会

横浜高齢者グループホーム連絡会 都筑ブロック

都筑区小規模多機能連絡会

都筑区高齢障害支援課

都筑区福祉保健課

地域ケアプラザ

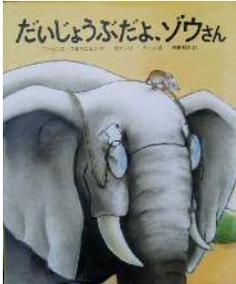
事務局（都筑区在宅医療相談室）

横浜市都筑区牛久保西 1-23-4

電話 045-910-6582

都筑区医師会地域多職種連携協議会  
市民のための講演会

## 『だいじょうぶだよ、ゾウさん』 絵本から死を学ぶ



東京・生と死を考える会世話人  
元慶應義塾高等学校教諭  
高橋 誠

2016年2月11日（木）  
横浜市歴史博物館

## 死への準備教育」（「アエラ」1997.12.22）

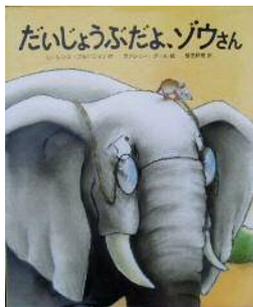


### 講演の内容

- I. 絵本の読み聞かせ
- II. より豊かな「死生観」を求めて
- III. 「ジャンボ・ジェット機と聖書」の話
- IV. 「サンタクロース」の話
- V. 「左脳と右脳」の話
- VI. 「引導をわたせる人となれ」
- VII. 「死への準備教育」のすゝめ
- VIII. 3人の死生学者

### I. 絵本の読み聞かせ

- ・絵本は読み手と聞き手の間にある
- ・絵本には2つの言葉がある — 絵と言葉
- ・大切なのは絵を読むこと
- ・絵本は子どもが字を読めようになっても、大人が子どもに読んであげる本
- ・大人が語る言葉を子どもは耳で聴きながら、絵を目で読む
- ・絵と言葉が一つになった時に、絵本ができる



### 読み聞かせ

永目 レイ  
三田 律子

ローレンス・ブルギニョン 作  
ヴァレリー・ダール 絵  
柳田邦男 訳  
出版社 文溪堂

### 1. 作者ローレンス・ブルギニョンについて

- ① 祖母と暮らした思い出をもとに創作
- ② どんなことにもひるまないで生きた母、とりわけあの世への旅だちをおそれなかった母への献辞

☆「人がどのように死んでゆくかということは、遺される家族の記憶の中にとどまり続けます。最後の数時間に起こったことが、遺される家族にとって、心の癒やしにも悲嘆の回復の妨げにもなります」（シシリー・ソンドース）

## 2. ゾウさんはどう老・病・死と向き合ったか

前に話してあげたゾウの国のことを憶えているかい？ ゾウはみんな、年をとったり、病気が重くなったりすると、その国に行かなければならないんだ

「あの森が、亡くなった僕のお母さんとお父さんがいる所なんだ」ゾウは話し続けました。

「兄さん達や姉さん達や友達もね。もうすぐ僕も行くんだよ。そんな悲しそうな顔をしないで。向こうではみんな幸せなんだから」

☆ ゾウは老・病・死を**受容**

☆ 幸せなゾウの国（死後の世界）への**確信**

## 3. 幼いネズミ君は老・病・死とどう向き合ったか

「でも、吊り橋を渡っても、戻ってくるって約束してね」ゾウは首を横に振って「それは出来ないんだ」

「それなら、行っちゃいやだ」

ネズミは、今や心も成長し、前のように怖がらなくなっていました。勿論、仲良かった友達が行ってしまうのは悲しいことでした。でも、ゾウが向こうの国へ行けば、幸せになるのだと、思えるようになりました。

☆ ゾウに**執着**して、**死の受容**ができないネズミ

☆ ☆今や向うの国へ行けば幸せになるのだと、思えるようになったネズミはゾウを**手放すこと** (to let go) ができるようになった

## われわれが学ぶべきこと

☆ **執着**を捨てて、**手放す心** (to let go) を学ぶこと

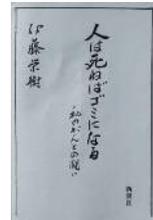
## 「死への準備教育」を学ぶ目的

☆ **死と対決する術**を一人ひとりが身につけて、**手放すこと**ができるような**死生観**を育てていくこと

## II. より豊かな「死生観」を求めて

### 1. 伊藤栄樹さんの死生観

- ・ 「ミスター検察」と呼ばれた検事総長
- ・ 「人は死ねばゴミになる“私のがんとの闘い”」



40年も、冷静、客観的に証拠を科学的に追い求め、そこから過去にあった事実を再現、認定する仕事を続けてきたせいだろう、僕の頭は**科学的、合理的な**思考の方が受け入れやすくなっている。

僕は、人は、死んだ瞬間、ただの**物質**、つまり**ホコリ**と同じようなものになってしまうのだと思うよ。死の向こうに**死者の世界**とか**霊界**といったようなものはないと思う。死んでしまったら、当人は、全く**ゴミ**みたいなものと化して、意識のようなものは残らないだろうよ。

最近ベッドで読んだのだが、遠藤周作氏は、「眠れぬ夜に読む本」の冒頭で、「我々に先だって死んだ愛する者と死によって**再会できる**という**希望**は、大きな悦びになる筈だ」としておられるが、**キリスト者である氏と無宗教の朴念仁・私**との感覚の差というべきか。

## 2. 岸本英夫さんの死生観

- ・宗教学者で東京大学教授
- ・客員教授として単身スタンフォード大学滞在中にがんの宣告
- ・医者として命を保証できるのは、あと6ヵ月だけ



私は、実は子供の時には、敬虔なキリスト教の家庭に育った。私自身も子供らしい熱心な信仰をもっていた。しかし、青年時代に、私は奇蹟をおこなうことのできるような伝統的な人格神信仰は、どうしても**信じることができなくなった**。その意味で、神を捨てたのである。そして、同時に死後の理想世界としての**天国**や**浄土**の存在は、まったく信じないようになった。

かように、生死の問題に関しては、私はきわめてむづかしい立場にたっている。・・・・・・私は、その死にたち向かうにあたって、もっとも**有力な武器**である死後の生命の存続という信念をもっていないのである。**素手で**死の前にたっているようなものであろう。

## 3. 織田信長の死生観



### ルイス・フロイス書翰



信長は**来世なく**又**観るべき物の外**存ぜざることを主張

- (1) 伊藤栄樹さんの死生観
  - ・ **科学的、合理的**な思考
- (2) 岸本英夫さんの死生観
  - ・ **天国**や**浄土**は存在しない
- (3) 織田信長の死生観
  - ・ **来世なく**、**観るべき物の外**存ぜざる

☆「**世俗内的現世完結型**」の死生観

## 4. 岡部健さんの死生観

- ・東北の在宅ホスピス医
- ・2000名近くの看取り
- ・自らもガンに侵される



震災の死者の多くは、医療の手が差し伸べられることのない、いきなりの死でした。そうすると医者ができることはない。**あの世のことを語れる人**でないとだめだと痛感しました。

医者では死は扱えない。**死後の世界**とある程度つながっていないと、人は死にきれないし、大切な人の死を受け止められない。

☆あの世のことが語れる人＝僧侶/神主/神父/牧師

☆死後の世界とつながっていないと死にきれないし、家族の死を受け止めることはできない

### 5. 千葉淳さんの死生観



- ・ 3年前まで葬儀社
- ・ 民生委員

石井光太『遺体』

遺体安置所  
(釜石第二中学校体育館)



母親は赤ん坊を抱いたまま津波に飲み込まれた。彼女は必死に傍のものにしがみついて一命をとりとめたものの、赤ん坊だけは流されてしまい、後で遺体となって見つかった。

母親は死んだ赤ん坊の前でしゃがみ込み、その冷たくなった頬をなでながら、「ごめんね、ごめんね」と何度も謝っていた。若い夫も目を赤くしてうなだれていた。一度帰ったと思ってもまた数十分後には遺体の前にうずくまっていたりする。

関係者は近づけずに遠まきに見守っている。**千葉**はいても立ってもいられなくなり、そっと夫婦のもとへ歩み寄った。隣にしゃがみ込んで手を合わせ、やさしい声で遺体に向ってこう言う。

「雄飛君、ママとパパが来てくれてよかったな。ずっと待っていたんだもん」

雄飛、それがこの赤ん坊の名前だった。

「ママは雄飛君のことを必死で守ろうとしたんだよ。自分を犠牲にしても助けたいと思っていたんだけど、どうしてもダメだった……雄飛君はいい子だからわかるよな」夫婦は真剣な顔で聞いている。千葉はさらに言った。「雄飛君は、こんなやさしいママに恵まれてよかったな。短い間だったけど会えて嬉しかったな。また生まれ変わって会いにくるんだぞ」

母親はそれを聞いた途端、口もとを抑えて泣きはじめた。子供のように声を上げて号泣する。夫も鼻水をすすりながら目をぎゅっと閉じる。千葉はそれを見ながら、どうか自分を責めずに生きてほしいと思った。

千葉さんとは誰か

「あの世のことを語れる」人

雄飛君のご両親とは誰か

「死後の世界とつながっていないとわが子の死を受け止められない」人

#### (4) 岡部健さんの死生観

- ・ あの世のことを語れる人
- ・ 死後の世界とつながっている人

#### (5) 千葉淳さんの死生観

- ・ 遺体に語れる人

☆「世俗的来世志向型」の死生観

☆「あの世のことを語れる人でないとだめだと痛感しました」(岡部健医師)⇒ 求められる「あの世のことを語れる」「世俗的来世志向型」死生観

☆「人は死んだらゴミ」、「来世なし」、「観るべき物の外存ぜざる」、「死後の世界とつながっていない」世俗的現世完結型死生観では、人は死にきれないし、大切な人の死を受け止められないのではないのでしょうか

### Ⅲ. 「ジャンボ・ジェット機と聖書」の話

☆ 機内に「聖書」が積み込まれているのはなぜ？



### 「国際航空旅客法」の規定

陸地から720Km以上離れた海上を飛行する旅客機が必ず積むべきもの

・救命胴衣・水・非常用食糧・照明弾・海水着色料・緊急信号装置・救命いかだ・救命キットetc

・32種類、77品目を15セット

・その他に、**聖書**を積み込む規定がある。  
なぜか？

### 航空会社は知っている

生きるか、死ぬかの瀬戸際の人間に不可欠のもの

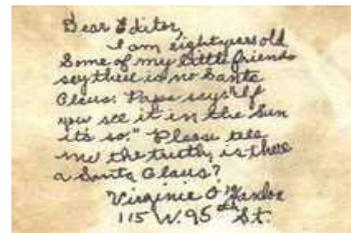
☆ 生き死にの瀬戸際には、人間には「聖書」(仏典・コーランetc)が必要不可欠になるということ

☆ 人間の知恵や力を超えたものが、生き死にの際にはどうしても必要になってくるということの象徴

☆ 目に見えるもの、考えてわかるもの、実証できるもの — そんなものは、もはや不条理の極みでは通用しない

### Ⅳ. 「サンタクロース」の話

☆ 子どもに「サンタクロースはいるの」と聞かれたら？

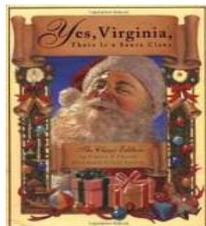


Dear Editor,

I am eight years old. Some of my little friends say there is no Santa Clause. Papa says "If you see it in the Sun it's so." Please, tell me the truth, is there a Santa Claus?

(Virginia O' Hanlon, 1897)

### フランシス・チャーチの答 (New York Sun新聞)



Virginia, your little friends are wrong.  
Yes, Virginia, **there is a Santa Claus.**

### “Yes, Virginia, there is a Santa Claus.”

フランシス・P・チャーチ記者  
1897年9月21日(火)  
ニューヨーク・サン紙社説

あなたの小さいお友だちは間違っています。みんな、**目で見ること**しか信じません。**考えて理解できない**と、そんなものはあるはずがないと思ってしまうのです。

・・・そうです、ヴァージニア。サンタクロースは、いるのです。・・・サンタクロースを**見た人はいません**。だからといって、サンタクロースがいない、と言えるでしょうか。

この世でいちばん確かで本当のもの、それは大人の目にも、子供の目にも見えないのです。目に見えない世界はカーテンに覆われていて、どんな力持ちが何十人集まってもそのカーテンを引き裂くことはできません。

そのカーテンを開けることができるのは、信じる心、想像力、詩、愛、夢見る気持ちだけです。そういう心さえあれば、カーテンの向こう側にある美しいキラキラした輝く世界を見ることができるのです。ヴァージニア、カーテンの向こうのそんな世界こそが、本当であり、永遠なのです。

### カーテンの向こう側の世界を持つ者

宗教改革者のマルティン・ルターは、「たとえ明日が世界の終りでも、今日わたしはリンゴの木を植える」と言ったと伝えられています。

果たしてカーテンのこちら側だけを見ている者に、明日が世界の終りでも、なお今日リンゴの木を植えることができるでしょうか。カーテンの向こう側の世界を持つ者だけが、何が起ころうと、どのようなところに身を置こうとなお生きることができる、「それでも、人生に『イエス』言う」ことができるのではないのでしょうか。

### 「ジャンボ・ジェット機」と「聖書」

ジャンボ・ジェット機＝カーテンのこちら側の世界

- ・目で見ることができる世界
- ・考えて理解できる世界



☆「世俗内的現世完結型」死生観

聖書＝カーテンの向こう側の世界

- ・信じる心・想像力・詩・愛の世界
- ・夢見る気持ちの世界



☆「世俗外的来世志向型」死生観

こちら側と向う側を隔てているカーテンを破るものは何か？

ゲーテの言葉



「来世に希望を持たぬ人はすでにこの世で死んでいるようなものだ」

### V. 「左脳」と「右脳」の話

#### 言語脳（知的な脳）

目で見ることができる世界  
考えて理解できる世界

ことば

計算  
論理  
理屈

合理的  
客観的  
科学的

#### 音楽脳（感性の脳）

信じる心・想像力・詩・愛・  
夢見る気持ちの世界

音楽

絵  
ゲーム  
スポーツ  
詩・俳句  
友情

非合理的  
主観的  
非科学的



### 佐野洋子『百万回生きたねこ』



愛する者にのみ死はある。そして、愛する者には死はない。

ハンス・クリスチャン・アンデルセン

“ Where words fail, music speaks.”



「言葉が語れなくなった時、音楽が語る」

大切にしたい右脳の働き

☆幼児からの母親の感性教育が大事チェック・リスト

子ども時代にしっかり抱きしめてもらえたでしょうか  
歌をいっしょに歌ってもらえたでしょうか  
トランプ遊びやカルタ遊びをしてもらえたでしょうか  
花を親子で植え、水をやったりしたでしょうか  
親から絵本の読み聞かせをしてもらえたでしょうか  
あるいは、  
親から「勉強しろ、勉強しろ！」と言われ続けられてきたでしょうか

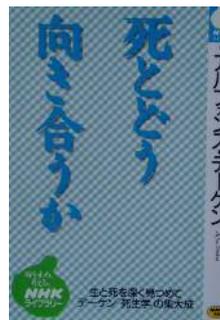
## VI. 「指導をわたせる人となれ」

☆そのために、わたしもあなたも今を切に生きる



三宅速：「指導医者になることだ」

## VII. 「死への準備教育」のすすめ



『死とどう向き合うか』 アルフォンス・デーケン先生

## 『死とどう向き合うか』（NHKライブラリー）

- 第一章 死を見つめる時～死生学とは
- 第二章 遺される者の悲しみ～悲嘆のプロセス
- 第三章 人生の危機への挑戦～独りぼっちになる前に
- 第四章 突然の死のあとに～独特な心の傷痕
- 第五章 無視される悩み～公認されない悲嘆
- 第六章 自殺を考える～自殺を防止するには
- 第七章 生命の終わり方～尊厳死・安楽死
- 第八章 病名告知をめぐる
- 第九章 死への恐怖を乗り越える
- 第十章 自分自身の死を全うする
- 第十一章 芸術の中の死
- 第十二章 「死への準備教育」のすすめ（1）～幼児から青少年のために
- 第十三章 「死への準備教育」のすすめ（2）～大学生・中高年に向けて
- 第十四章 諸外国のホスピス・ケア
- 第十五章 日本の終末期医療への提言
- 第十六章 ターミナル・ケアとユーモア



## 第十七章 死後の生命への希望

## VIII. 日本における3人の代表的な死生学者



アルフォンス・デーケン先生

柏木哲夫先生

日野原重明先生



「死とどう向き合うか」

「死を看取る医学」

「死をどう生きたか」



